

平成30年度当初予算 「藍」関連施策一覧

(単位:千円)

担当課名	事業名		予算額	財源内訳		事業概要
				特定	一財	
とくしま文化振興課	(新)	阿波藍・四季折々体感事業	7,000	3,500	3,500	四季折々の阿波藍の表情を年間を通じて感じることで、「阿波藍」の価値と徳島に息づく「藍文化」をより深く伝えるため、阿波藍の生産現場に出向くフィールドワーク、阿波藍の新たな魅力に触れるワークショップ、様々な伝統技法の染色体験などを、季節毎に実施する。
障がい福祉課	(新)	チャレンジド・アート・プロジェクト推進事業	17,000	8,500	8,500	2020年東京オリンピック・パラリンピックやその後を見据え、障がい者芸術・文化の振興を加速するため、支援拠点となる「障がい者芸術文化活動支援センター」を設置し、芸術文化振興に係る活動を活性化するとともに関係者のネットワークを構築する。また、特別支援学校と小中高校の児童生徒が「藍」を用いた芸術作品を共同で製作し、2018年に実施される東京2020オリンピックパラリンピックフラッグツアーの各会場にて展示する。
障がい福祉課	(継続)	障がい者いきいき活躍就労促進事業	20,000	10,000	10,000	障がい者就労支援施設利用者の工賃向上を図り、障がい者の生活の安定・自立を促進するため、各施設へのきめ細かい指導による技術力の向上、藍染め製品の新品開発等、各作業部会ごとのブラッシュアップを行うブランド力強化や県内外での販売会の開催、中山間地の移動販売体制への支援による製品の販売促進を図る。
障がい福祉課	(継続)	農福連携による障がい者の就農促進事業	14,000	14,000	0	農業分野での障がい者の就労を支援し、障がい者の工賃水準の向上及び農業の支え手の拡大を図るとともに、障がい者が地域を支え地域で活躍する社会の実現に資するため、障がい者就労施設への農業に関する専門家の派遣や農福連携マルシェの開催等を行うとともに、タデ藍や竹糖といった伝統産業の振興にも貢献できるように勉強会を開催する。
新未来産業課	(新)	「藍×LED」ブルーとくしま創生事業	22,000	11,000	11,000	藍・LED関連産業の集積と雇用者数の増加を図るため、本県が誇る2つのブルー「藍」や「LED」を活用した新分野の製品開発とブランディング、企業の販路開拓を推進し、「藍・LEDと言えば徳島！」を世界に発信する。
観光政策課	(新)	「阿波藍」魅力創造発信プロジェクト	24,000	19,000	5,000	「阿波藍」の需要・販路拡大に繋げるため、県内藍師や染師等とともに、ブランドの確立を行うとともに、新製品開発や首都圏での展示会出展など総合的に取り組む。
観光政策課	(新)	とくしまアンテナショップ総合戦略事業	8,000	4,000	4,000	海外での藍染め製品をはじめとする県産品の販路拡大・認知度向上を図るため、海外拠点におけるアンテナショップの展開や海外からの旅行エージェントに向けて関係機関と連携したPR等を実施する。
観光政策課	(継続)	「おどる宝島 なっ! とくしま」アンテナショップ戦略展開事業	11,200	0	11,200	県外での藍染め製品をはじめとする県産品の認知度向上と本県への観光誘客につなげるとともに、商品ニーズを把握するため、大都市圏においてアンテナショップを展開する。
観光政策課	(継続)	伝統的工芸品産業振興事業	886	0	886	藍染めをはじめとする本県の伝統的工芸品のPRと販路拡大を図るため、大都市圏における工芸品展への出展を支援する。

平成30年度当初予算「藍」関連施策一覧

(単位:千円)

担当課名	事業名	予算額	財源内訳		事業概要
			特定	一財	
国際課	(新) 「ジャポニスム2018」 出展事業	20,000	14,766	5,234	日仏友好160周年を記念し、両国政府主催の日本文化行事「ジャポニスム2018」の一環として、国際交流基金と観光庁の共催で実施される「地方の魅力発信事業(仮称)」に参加し、阿波おどり及び阿波藍のプロモーションを実施することにより、阿波文化をパリを中心とした欧州に広く発信し、本県のインバウンドの拡大を目指す。
国際課	(新) 香港市場新規チャレンジ企業支援事業	3,000	1,500	1,500	地域商社を活用し、香港におけるフェア開催等を通じて藍染を含む県産品の輸出ルートを拡大するとともに、海外展開に意欲的な企業を発掘する。
にぎわいづくり課	(継続) とくしまイメージパワーアップ事業	8,500	4,250	4,250	クールジャパンの代名詞である「アニメ」と「阿波藍」をはじめとする本県の観光資源を活用し、「春のマチ★アソビ」等において、本県の認知度及びイメージの向上を図る。
もうかるブランド推進課	(新) 「農福連携とくしまモデル」構築事業	1,000	500	500	すくも用タデ藍の増産を図るため、藍師のニーズと障がい者就労支援施設の農業参入ニーズをマッチングするとともに、栽培・収穫・乾燥についての技術支援を行い、農福連携による藍生産とくしまモデルを構築する。
もうかるブランド推進課 輸出・六次化推進室	(新) 藍・食藍総合推進事業	8,900	5,950	2,950	藍の生産・利用拡大を図るため、関係者が連携した「藍サミット」を開催し、「藍」の国内外への発信を行うとともに、産学官連携による機能性等の研究により、新たな商品開発を支援する。
農林水産総合技術支援センター経営推進課	(継続) 農林水産オープンイノベーション推進事業(うち多色調沈殿藍による染色技術の開発と高色素含有品種の育成)	25,500 (うち1,000)	12,750	12,750	伝統産業の原料以外での色素の利活用が期待されている藍について、色素原料として新産業分野へ安定供給するため、効率的な高純度沈殿藍製造方法や高色素タデ藍栽培方法の開発、色素含量の高い藍の品種育成を行う。
南部総合県民局産業交流部(美波)	(新) 「四国の右下」観光誘客ジャンプアップ事業(うち「四国の右下」の文化の魅力発信)	90	45	45	「海部の藍」や「農村舞台」、「遍路」など、四国の右下ならではの文化の魅力を、イベント開催に併せ、国内外に向け発信する。
西部総合県民局企画振興部(三好)	(新) 「にし阿波・桃源郷」魅力アップ事業(うち「タビエ」情報発信)	38,000 (うち11,480)	18,350	19,650	旅行会社・メディアを招請したファミツアーや国内外の商談会、訪問営業、web等を活用した海外への情報発信において、「阿波藍」をはじめとした「にし阿波」ならではの魅力ある自然や伝統、文化を紹介し、誘客の促進を図る。
教育創生課	(継続) 6次産業化実践教育ステップアップ事業(うち「阿波藍」をテーマにした取組)	7,400	3,700	3,700	6次産業化教育に対応し、地域の活性化を担う即戦力となる人材を育成するため、農業、工業、商業科設置校等が連携し、6次産業化商品の開発(うち「阿波藍」をテーマにした取組)を通して「6次産業化をプロデュースする人材」を育成する実践的取組を継続・発展させる。